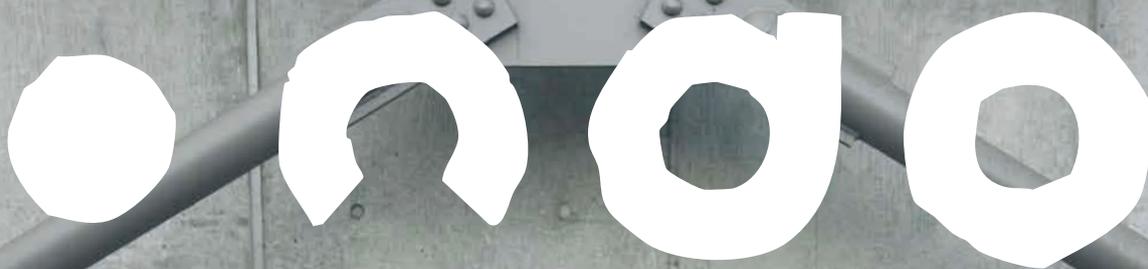


The Journey of Recycled Plastic



from waste to wonder

廃棄から美へ

私たちが日々使っている
プラスチックにも限りがあるんです。
アートやお茶を通して
資源循環について考えてみませんか？

プラスチックも
化石資源？

Contents

プラスチックの再生体験

サステナブルな人・まちづくり パネルディスカッション

サステナブルアート作品展示+お茶遊び

2026.4.17(FRI) → 4.26(SUN)

9:30～17:00 (最終日午後4時終了)

会場 武家屋敷 赤井家住宅

〒518-0854 三重県伊賀市上野忍町2491-1

入場無料

主催: 主催 公益財団法人伊賀市文化都市協会 Tel 0595-22-0511
協力: 三重中央開発株式会社 / 資源循環システムズ ICEP PLASTICS

後援: 伊賀市・伊賀市教育委員会
クリエイティブ監修: 谷本あけみ

この事業は、伊賀市文化振興条例、伊賀市文化振興ビジョンに基づき実施します。

Instagram



@NODO_FROM_WASTE_TO_WONDER

プラスチックも化石資源？

私たちが日々使っているプラスチックにも限りがあるんです。
アートやお茶を通して資源循環について考えてみませんか？



from waste to wonder

● プラスチックの再生体験

再生プラスチックの旅をしよう

再生プラスチックと聞いたことはあっても実際の破碎や再生工程、
完成した物を手に取って見たことある方は少ないのではないのでしょうか。
今回よろしければその旅に同行して再生を近くで体験してみてください。

開催日: 4月18日(土) / 4月19日(日) / 4月25日(土) *午前のみ / 4月26日(日)

時間帯: 10:00~12:00 / 13:00~15:00 (1日2回)

定員: 各回30名(参加無料)

協力: トンカンテラス

ご予約は
こちらから

Peatix



写真にあるカラビナをお持ち帰りいただけます。
協力: 株式会社ソリッドラボ/ものづくり交流拠点トンカンテラス

● サステナブルな人・まちづくり パネルディスカッション

地域の音頭を聞いてみよう

地域の各分野のリーダーを招いて、サステナブルな人・まちづくりに向けて
パネルディスカッションを開催いたします。

今後地域が存続・進化していくのに何が必要か一緒に考えてみませんか？

開催日: 4月25日(土) 時間帯: 13:30~14:15

参加者: 伊賀市長、学校関係者、地域代表者、谷本 洋(陶芸家)、
前山泰彦(三重中央開発株式会社取締役所長)

コーディネーター: 田村真喜子(フリーアナウンサー)



work by Yoh Tanimoto

● サステナブルアート作品展示 + お茶遊び

サステナブルアートが彩るお茶会

● 中国茶席

開催日: 4月18日(土) / 4月19日(日)

価格: 2,000円

定員: 8名 / 1席

時間: 10:00 / 11:00 / 13:00 /
14:00 / 15:00

亭主: 荒田博子 構成: 鐘書瀚

● 抹茶席 (茶室)

開催日: 4月19日(日)

“ふきだわら茶会” 予約制

価格: 10,000円(点心付)

定員: 6名 / 1席

時間: 10:45 / 11:45 / 13:15 / 14:15

● 抹茶席 (立礼席)

開催日: 4月25日(土) / 4月26日(日) 立礼茶席(予約なし)

価格: 1,000円(随時受付)

亭主: ONDO LAB



再生プラスチックを使用した立礼卓

ご予約は
こちらから

Peatix



ONDO FROM WASTE TO WONDERとは、伊賀にある国内有数の廃棄物処理・リサイクルセンターの近隣で制作活動を行うアーティストの視点をきっかけにリサイクルセンター所長との対話の中で始まった資源循環の物語です。



from waste to wonder

Origin Nature Design + Art Ongoing

